

苗の植え方の実演に見入る参加者たち

収穫の喜びに向けて

親子体験農業教室

親子で農作物の植え付けや収穫など行い、農業に理解を深めてもらおうと6月8日、十余三地区の畑で「親子体験農業教室」が行われました。21家族100人の参加者は、若手農家の協力を得ながら、サツマイモやバジルの苗やラッカセイの種などの植え付けを体験。また、家族ごとに割り当てられた約20平方メートルの区画には、各自で用意してきたミニトマトやトウモロコシなどの苗や種が植えられました。参加者は収穫を心待ちに今後、割り当てられた区画の手入れを自ら行います。



ラッカセイの種は植える深さに気を付けて



流ちょうな日本語で思いを語る

ユーモア交え堂々と

成田空港圏日本語スピーチ大会

市内と周辺市町に住む外国人が日本で暮らして感じたことなどを語る「成田空港圏日本語スピーチ大会」が6月8日、中央公民館で開催されました。出場した11人の出身はフィリピンや中国、イランなど7カ国。ユーモアを交えた流ちょうなスピーチの数々に、聴衆からは時折笑いが起こっていました。

FCボレイロ成田が優勝

近隣スポーツ少年団サッカー交流大会

市やその周辺から16の小学生チームが集まり「成田市近隣スポーツ少年団サッカー交流大会」が6月8日、中台運動公園陸上競技場・球技場で開催されました。4組に分かれた予選リーグの後、4チームによる決勝トーナメントが行われました。選手たちは雨が降りしきる悪天候の中、必死にボールを追いかけて優勝を目指しました。本市からは3チームが決勝トーナメントに進出。FCボレイロ成田が優勝を飾りました。



絶対に決める



遠くを目指してジャンプ

健康づくりの目安に

体力・運動能力測定会

自分の体力や運動能力を測定・分析することで健康・体力づくりに役立ててもらおうと「体力・運動能力測定会」が6月8日、市体育館で行われました。参加した20～70歳代の68人は、上体起こしや反復横跳び、障害物歩行などで運動能力と体力年齢をチェック。その結果を基に、健康・体力づくりの助言や指導を行っている健康ちば推進員から、今後のトレーニングに対するアドバイスなどの総合評価を受けました。参加者の1人は「毎年参加している。去年より良い記録が出せて良かった」と話していました。

暑さに負けずに奮闘

小学校で春季運動会

5月中旬～6月上旬にかけて、今まで運動会を秋に行っていた市内の小学校の多くで春季運動会が行われました。橋賀台小学校では5月31日、初夏にもかかわらず暑く照り付ける日差しの中、児童たちが応援団からのエール、観覧席からの保護者の声援を受けながら徒競走や障害物競走、玉入れなどに全力で取り組みました。また、中学年によるダンスの発表では日ごろの練習の成果を披露。保護者は「子どもたちが全員で動きをそろえて一つの曲を完成させたことに感動した」と話していました。



ゴール直前まで接戦



練習を重ねたエイサーを披露



力いっぱい引っ張って



対戦後にはお互いの健闘をたたえ合う

長期戦にもつれ込む試合も

オープン綱引き大会

大人から子どもまで、団体種目を気軽に楽しんでもらおうと「オープン綱引き大会」が6月8日、市体育館で開催されました。参加したのは小学生の部4チームと一般の部6チーム。試合は総当たり戦で、1チーム8人で1本

の綱を引き合いました。一般の部では、互いの力が拮抗^{きっこう}し、両者一步も譲らず3分以上に達する試合もあるなど、会場は盛り上がりました。優勝チームは次の通りです。
小学生の部 新山キャッツ 一般の部 チーム玉造